

2025年4月11日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社北海道共創パートナーズ

## GUILD GROUP様の『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行(取締役頭取 津山 博恒)と子会社の株式会社北海道共創パートナーズ(代表取締役社長 岩崎 俊一郎)は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、GUILD GROUP様(中核企業:株式会社 GUILD ZERO様(北海道札幌市、代表取締役 乳井 直人様))が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

北洋銀行グループは今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

### 記

#### 会社概要

中核企業名	株式会社 GUILD ZERO
所在地	北海道札幌市白石区平和通6丁目南8-18 GD Village 1F
代表者	代表取締役 乳井 直人
業種	居住支援事業

#### グループ概要

グループ企業名	NPO法人osForward、株式会社ギルドケア、株式会社ギルドワークス、株式会社リライフ、株式会社GUILD lien、株式会社MARUTARU
事業概要	介護・福祉事業、就労支援事業、不動産管理事業、リフォーム工事業、中古品買取事業

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。  
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

# サステナビリティ経営方針

一歩ずつ前へ

高齢ホームレス・出所後の触法者・シングルマザーの親子・医療や福祉に繋がることができない障がい者・派遣切りにあった若者など、支援を必要とする人々をサポートします  
 私たちは社会の改善に向けて『一意専心』で活動し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります  
 (2025年4月 ギルドグループ)

〈ミッション〉

すべての人が

安心して暮らせる社会を目指す

GUILD  
GROUP



区分	事業環境の変化	重要課題 (Materiality)	ありたい姿・取り組み内容
E 環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 脱炭素に向けた社会変化</li> <li>● 自然災害の激甚化</li> <li>● 自然保護への規制強化</li> <li>● 循環経済の加速</li> </ul>		<p>〈経営ビジョン・ありたい姿〉</p> <p><u>一歩ずつ前へ 着実な歩みを</u>                      今日、寝るところがない人。                      今日、食べることができない人。                      今日、困り果てている人。                      個人が抱える様々な問題にワンストップで対応し                      『必要な人へ、必要な解決方法』を提案いたします</p>
S 社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人口減少・少子高齢化と社会保障費の増大</li> <li>● 価値観やライフスタイルの変化/多様化</li> <li>● 世帯構造・社会構造の変化</li> <li>● 働き方改革の進展</li> <li>● 経済格差の拡大</li> <li>● 空き家の増加</li> </ul>		<p>〈取り組み内容〉</p> <p>① 支援領域の拡大 支援体制の強化</p> <p>② 従業員のスキルアップ支援強化 業務の標準化/効率化の推進</p> <p>③ 支援事例の発信強化 環境負荷の低減</p> <p>④ 利用者の社会復帰強化 ガバナンスの強化</p>
G 経済 ガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 企業の社会的責任に対する重要性の高まり</li> <li>● 消費者の情報収集経路及び嗜好の多様化</li> <li>● サイバー攻撃の増加</li> <li>● 技術革新・DXの進展</li> </ul>		

## ■ 社会



重要課題	取り組み内容	目標とKPI	主なステークホルダー
困った人の最後の砦に	支援領域の拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2025年度末までに刑事司法ソーシャルワーク事業を開始する</li> <li>■ 2027年度末までに社会的養護領域の支援事業を開始する</li> </ul>	利用者 行政機関 司法機関 協力/提携会社
	支援体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2030年度末までに年間支援総数を700件以上とする</li> </ul>	
活力のある職場づくり	従業員のスキルアップ支援強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2028年度末までに管理職を3人増やす</li> <li>■ 2028年度末までに精神保健福祉士・社会福祉士・公認心理師の資格取得者を2024年度末対比で合計3名増やす</li> </ul>	従業員
	業務の標準化/効率化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2027年度末までに業務の標準化と効率化を進める</li> </ul>	

## ■ 経済・ガバナンス



重要課題	取り組み内容	目標とKPI	主なステークホルダー
信頼される企業へ	利用者の社会復帰強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2030年度末までに利用者の安定生活率を85%以上とする</li> </ul>	利用者 従業員 地域社会
	ガバナンスの強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2025年度末までに労働組合を発足する</li> <li>■ 2030年度末まで、従業員の行動規範を浸透させる研修を年2回以上実施する</li> </ul>	
地域・社会・環境との共生	支援事例の発信強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2030年度末まで、ソーシャルリサイクルを年3回以上実施する</li> </ul>	利用者 地域社会

## ■ 環境



重要課題	取り組み内容	目標とKPI	主なステークホルダー
地域・社会・環境との共生	環境負荷の低減	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2030年度末までに自社保有車両を全台環境配慮型車両に更新する</li> </ul>	地球環境